

平成29年度 第37期

事業報告書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

事業報告書

平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

I. 事業の状況

当年度の公益目的事業である研究助成事業に対して、総額6,000万円の予算を計上し、新規校を含め、237大学に推薦を依頼した結果、今年度は91大学（前年度114大学）より288件（前年度305件）の申請を受けた。選考については、萌芽的段階にある先駆的・独創的な研究の助成を重点とする基本方針に基づき、より公平に厳選することに努めた結果、41件を選定し6,487万円の助成をおこなった。

その他事業としての研究協賛事業に対しては、総額2,000万円の予算を計上し、理事会での審議の結果17件を選定し総額3,200万円を支給した。

1. 研究助成事業（定款第4条第1項第1号）

予算額	支出額	備考
6,000万円	6,487万円	41件助成 〔特別テーマ 6件：2,987万円〕 〔基本テーマ 35件：3,500万円〕

平成28年10月14日 第14回理事会を開催し、「第35回（平成29年度）研究助成候補者推薦要項」を決定した。

[別紙1参照]

(1) 申請金額

自然科学及び人文科学のすべての分野を対象にした特別テーマを「地球環境を課題とする問題解決に向けた研究」とし、1件あたりの助成限度額を500万円とした。

基本テーマについては、昨年と同様のテーマで、1件あたりの助成限度額も昨年と同額の100万円とした。

(2) 助成対象の研究分野

特別…特別テーマ

題目「地球環境を課題とする問題解決に向けた研究」の主旨に沿ったもので、分野は問わない。

A…基本テーマ（電気・機械工学系）

対象系	分野	分類 No	分類
A	電子デバイス 材料・物性	1	半導体関連
		2	表示・光学関連
		3	入出力・記録関連
		4	通信・伝送用デバイス
		5	新素材・ナノテクノロジー関連
	システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス	6	ヒューマンインターフェイス
		7	コンピュータ・マルチメディア信号処理
		8	ソフトウェア・知識処理・セキュリティ
		9	通信・放送
		10	計測・制御
	環境 その他	11	機構・ロボット
		12	環境エレクトロニクス (材料・新エネルギー・省資源・省エネルギー)
		13	シミュレーション科学
		14	加工法・工作法・リサイクル技術
		15	信頼性・最適デザイン

B…基本テーマ（医学・生理学系）

対象系	分野	分類 No	分類
B	健康 ライフサイエンス	16	人間支援デバイス・システム
		17	ヒューマンエレクトロニクス
		18	ヘルスエンジニアリング
		19	バイオエレクトロニクス関連

C…基本テーマ（人文科学系）

対象系	分野	分類 No	分類
C	人材育成 人間行動	20	人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－
		21	変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－

4月12日 「研究助成候補者推薦要項」の発送を開始し、前年度の222校に新規校15校を追加、237大学に推薦を依頼した。

[別紙2参照]

5月31日 申請を締切り、288件の推薦を91大学より受けた。

7月14日 平成29年度選考予備会議を開催し、審査担当は下記の通りとし、「研究助成選考基準」など本年度の選考方針を確認し、各委員に個別審査を依頼した。

尚、米田隆志選考委員（芝浦工業大学副学長）が6月2日に逝去されたため、本年度は14名の選考委員で審査にあたった。

第35回（平成29年度）研究助成選考分担

（五十音順・敬称略）

グループ①			グループ②			グループ③			グループ④		グループ⑤		
特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本B		特別(分担)+基本C		
荒木	五十嵐	伊藤	枝松	木村	笹瀬	越田	平川	松山	内川	定本	秋田	高橋	広田
81件	81件	81件	80件	80件	80件	80件	80件	80件	93件	93件	58件	58件	58件

9月13日 平成29年度選考会議を開催し、各選考委員の個別選考結果をもとに審議・選考し、研究助成金受領候補者を選出した。

10月13日 第16回理事会を開催し、選考会議の研究助成金受領候補者案を承認し、41件、総額6,487万円を助成することを決定した。

[別紙3参照]

10月17日 推薦者（183名）及び申請者（288名）に選考結果の通知を発送した。

12月 1日 第35回（平成29年度）研究助成金贈呈式を挙行了した。

2. 研究協賛事業（定款第4条第1項第2号）

予 算 額	支 出 額	備 考
2,000万円	3,200万円	17件支給。 〔継続テーマ 5件： 900万円〕 〔新規テーマ 12件：2,300万円〕

平成28年10月14日 第14回理事会を開催し、「第8回（平成29年度）研究協賛事業実施要項」を決定した。

[別紙4参照]

平成29年 6月 1日 当財団の評議員、理事及び選考委員に対して研究協賛事業実施要項を発送し、推薦を依頼した。

8月31日 応募を締切り、17件の推薦を受けた。

10月13日 第16回理事会を開催し、審議した結果、17件に対して総額3,200万円の協賛金を支給することを決定した。

[別紙5参照]

10月17日 推薦者（17名）及び応募者（17名）に選考結果の通知を発送した。

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

(1) 評議員 13名

平成30年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
評議員長	非常勤	檜尾 彰	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社特別顧問
評議員	非常勤	岡野 光夫	H28. 5. 13	東京女子医科大学名誉教授・特任教授 UTAH 大学教授
評議員	非常勤	檜尾 和雄	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社代表取締役会長
評議員	非常勤	檜尾 哲雄	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社上席執行役員
評議員	非常勤	片岡 政隆	H26. 5. 16	アルプス電気株式会社取締役相談役
評議員	非常勤	金子 元久	H28. 5. 13	筑波大学大学研究センター特命教授 東京大学名誉教授
評議員	非常勤	佐久間健人	H26. 5. 16	東京大学名誉教授 高知工科大学名誉教授
評議員	非常勤	下谷 隆之	H26. 5. 16	株式会社千修代表取締役会長
評議員	非常勤	都築 泰雄	H26. 5. 16	横浜国立大学名誉教授
評議員	非常勤	成田誠之助	H26. 5. 16	早稲田大学名誉教授
評議員	非常勤	長谷川英機	H26. 5. 16	北海道大学名誉教授 独立行政法人理化学研究所客員主管研究員
評議員	非常勤	松井 剛一	H26. 5. 16	筑波大学名誉教授
評議員	非常勤	安田 浩	H26. 5. 16	東京電機大学学長 東京大学名誉教授

(2) 理事 11名

平成30年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
理事長	非常勤	樫尾 隆司	H28. 5. 13	カシオ計算機株式会社上席執行役員
常務理事	常勤	大谷 勇治	H29. 5. 12	公益財団法人カシオ科学振興財団事務局長
理事	非常勤	石原 宏	H28. 5. 13	東京工業大学名誉教授
理事	非常勤	岡村 甫	H28. 5. 13	東京大学名誉教授 高知工科大学名誉教授
理事	非常勤	樫尾 和宏	H29. 5. 12	カシオ計算機株式会社代表取締役社長
理事	非常勤	小山 清人	H28. 5. 13	山形大学学長
理事	非常勤	末松 安晴	H28. 5. 13	東京工業大学栄誉教授
理事	非常勤	垂井 康夫	H28. 5. 13	東京農工大学名誉教授
理事	非常勤	西澤 潤一	H28. 5. 13	東北大学名誉教授
理事	非常勤	眞壁 利明	H28. 5. 13	慶應義塾大学名誉教授
理事	非常勤	水野 皓司	H28. 5. 13	東北大学名誉教授

(3) 監事 2名

平成30年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
監事	非常勤	岡芹 健夫	H28. 5. 13	高井・岡芹法律事務所所長（弁護士）
監事	非常勤	小林 敬	H28. 5. 13	出塚会計事務所（公認会計士・税理士）

2. 職員に関する事項

平成30年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	採用年月日	担当事務	備考
職員	常勤	深谷 英資	H24. 10. 1	庶務	カシオ計算機㈱より出向
職員	常勤	山本 順子	S63. 12. 21	同上	同上

3. 会議等に関する事項

(1) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成29年5月12日 (第8回定時評議員会)	① 平成28年度 事業報告及び決算の件 ② 理事2名選任の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(2) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成29年4月14日 (第15回理事会)	① 平成28年度 事業報告及び決算の件 ② 理事2名選任の件 ③ 株主権行使の件 ④ 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
平成29年5月29日 (臨時理事会)	① 常務理事選定の件	全会一致で承認・可決
平成29年10月13日 (第16回理事会)	① 第35回(平成29年度)研究助成金受領者決定の件 ② 第8回(平成29年度)研究協賛金受領者決定の件 ③ 平成30年度 事業計画及び収支予算の件 ④ 第36回(平成30年度)研究助成候補者推薦要項の件 ⑤ 第9回(平成30年度)研究協賛事業実施要項の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(3) 選考委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成29年7月14日 (平成29年度 選考予備会議)	① 第35回(平成29年度)研究助成応募状況の報告 ② 選考方針・基準の確認	承認 承認
平成29年9月13日 (平成29年度 選考会議)	① 第35回(平成29年度)研究助成金受領候補者選出	承認

4. 寄附金に関する事項

(五十音順・敬称略)

寄附の目的	寄附者	備考
特定資産に組入れ、 研究助成事業に充当 することを目的とする。	株式会社アドワークス アルプス電気株式会社 エームサービス株式会社 カシオエステート株式会社 カシオ計算機株式会社 株式会社カシオコミュニケーションブレインズ カシオテクノ株式会社 カシオビジネスサービス株式会社 カシオマーケティングアドバンス株式会社 銀泉株式会社 株式会社きんでん 株式会社グリーンハウス 清水建設株式会社 新菱冷熱工業株式会社 株式会社千修 大成建設株式会社 ダイダン株式会社 大和証券株式会社 高砂熱学工業株式会社 株式会社電通 日本シイエムケイ株式会社 株式会社日本経済社 日本生命保険相互会社 株式会社博報堂 株式会社日立ビルシステム 富士食品商事株式会社 マス株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 株式会社三井住友銀行 三井生命保険株式会社 緑屋電気株式会社 株式会社モダン 山形カシオ株式会社 株式会社リョーサン	
	計 34 件 7,150,000 円	

5. 内閣府公益法人行政担当への届出・提出

届出・提出年月日	届出・提出書類
平成 29 年 5 月 30 日	平成 28 年度事業報告等の提出 ※電子申請
平成 29 年 6 月 12 日	変更の届出 ※電子申請
平成 30 年 1 月 5 日	平成 30 年度事業計画書等の提出 ※電子申請

6. 特記事項

なし

以 上

事業報告の附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はなし。

以上

[別紙 1]

第 35 回（平成 29 年度） 研究助成候補者推薦要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

1. 助成の趣旨

自然科学（特に電気・機械工学系）／（医学・生理学系）および人文科学の研究を助成し、わが国の学術研究の振興に寄与しようとするものです。この目的達成のため、大学研究機関の推薦協力を得て有意義な研究、特に若手研究者で萌芽的な段階にある先駆的・独創的研究を重点的に選定し、本年度の研究助成を行ないます。

< 特別テーマ >

特別 自然科学および人文科学のすべての分野が対象となります。

題目「地球環境を課題とする問題解決に向けた研究」

人類が直面している温暖化・資源の循環・環境汚染等の問題に対しての研究を募集いたします。

< 基本テーマ >

A 電気工学・機械工学を中心とした 15 分類に該当する幅広いテーマがすべて対象となります。

B 健康維持・増進を目的とした電子工学と医学／生理学の異分野からなる学際的研究を中心とした 4 分類に該当するテーマが対象となります。

C 人材育成・人間行動を中心とした 2 分類に該当するテーマが対象となります。

2. 対象とする研究分野

特別 …特別テーマの主旨に沿ったもので、分野は問わない。

A …基本テーマ（電気・機械工学系）

対象系	分野	分類 No	分類
A	電子デバイス 材料・物性	1	半導体関連
		2	表示・光学関連
		3	入出力・記録関連
		4	通信・伝送用デバイス
		5	新素材・ナノテクノロジー関連
	システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス	6	ヒューマンインターフェイス
		7	コンピュータ・マルチメディア信号処理
		8	ソフトウェア・知識処理・セキュリティ
		9	通信・放送
		10	計測・制御
		11	機構・ロボット
	環境 その他	12	環境エレクトロニクス(材料・新エネルギー・省資源・省エネルギー)
		13	シミュレーション科学
		14	加工法・工作法・リサイクル技術
		15	信頼性・最適デザイン

B …基本テーマ（医学・生理学系）

対象系	分野	分類 No	分類
B	健康 ライフサイエンス	16	人間支援デバイス・システム
		17	ヒューマンエレクトロニクス
		18	ヘルスエンジニアリング
		19	バイオエレクトロニクス関連

C …基本テーマ（人文科学系）

対象系	分野	分類 No	分類
C	人材育成 人間行動	20	人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－
		21	変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－

3. 対象とする研究者

大学研究機関が推薦する研究グループの代表研究者または個人研究者であり、職名については申請時点で、教授・准教授・講師・助教・助手に限ります。

※〇〇研究員、〇〇研究教員などの研究者は、5つの職名に該当しないため不可。

※5つの職名であっても、非常勤講師など、常勤でない研究者は不可。

4. 助成金額及び件数

総額は6,000万円とし、1件あたりの助成金額と件数は下記の通りといたしますが、選考結果により若干変更する場合があります。

希望金額	助成件数	助成金額
<特別テーマ> 500万円	5件	2,500万円
<基本テーマ> 100万円	35件	3,500万円
計	40件	6,000万円

※希望金額は上限を記載しています。

5. 助成期間

研究助成金受領後、原則として1年間に使用する範囲に対して助成いたします。但し、研究の内容によっては最大3年間まで継続を認めます。

6. 助成金の用途

申請する助成金は、研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、申請の記載に則って使用していただきます。用途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ、多少の変更を認めます。

7. 助成金受領者の報告の義務

助成金贈呈の1年後に研究経過及び会計を別途定める様式によって報告していただきます。助成金に残余がある場合は使用計画を明記していただき、終了後に再度会計報告を提出していただきます。

8. 推薦者／推薦件数

学部長（大学院研究科長、研究所長等を含む）とし、学部長等自らの申請の場合は、学長とします。

尚、推薦件数は基本テーマは1学部3件までといたしますが、特別テーマは別枠とし、推薦件数は定めません。

9. 推薦手続

所定の「推薦書」に必要事項を記載し、「申請書」と共に1部提出してください。
また、電子データ(CD等)を必ず同封してください。(メール添付不可)
※ご提出の際は、必ず学部等(所属機関)の事務局より一括してご送付ください。

10. 締切日

平成29年5月31日(水)必着といたします。

11. 選考方法及び決定

選考委員からなる選考委員会を設けて選考し、理事会で決定いたします。

12. 選考結果の通知

選考結果は、平成29年10月中旬に推薦者と申請者に対し文書により通知いたします。

13. 助成金贈呈

平成29年12月に贈呈式を行ない、ご指定の所属大学口座に送金いたします。
尚、贈呈式には入選者全員のご出席をお願いいたします。(代理出席可)

【提出先及び連絡先】

公益財団法人カシオ科学振興財団
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号
E-mail: zaidan@casio.co.jp
TEL (03) 5334-4747
FAX (03) 5334-4438

[別紙2]

第35回（平成29年度）研究助成推薦依頼校（237大学）

1 北海道大学	41 豊橋技術科学大学	81 産業技術大学院大学	121 文教大学
2 北海道教育大学	42 三重大学	82 横浜市立大学	122 明海大学
3 室蘭工業大学	43 滋賀医科大学	83 富山県立大学	123 江戸川大学
4 小樽商科大学	44 京都大学	84 静岡文化芸術大学	124 秀明大学
5 北見工業大学	45 京都工芸繊維大学	85 愛知県立大学	125 城西国際大学
6 弘前大学	46 大阪大学	86 愛知県立芸術大学	126 千葉工業大学
7 岩手大学	47 大阪教育大学	87 滋賀県立大学	127 東京情報大学
8 東北大学	48 兵庫教育大学	88 京都市立芸術大学	128 開智国際大学
9 宮城教育大学	49 神戸大学	89 京都府立大学	129 麗澤大学
10 秋田大学	50 和歌山大学	90 京都府立医科大学	130 放送大学
11 山形大学	51 鳥取大学	91 大阪市立大学	131 青山学院大学
12 福島大学	52 島根大学	92 大阪府立大学	132 大妻女子大学
13 茨城大学	53 岡山大学	93 兵庫県立大学	133 北里大学
14 筑波大学	54 広島大学	94 岡山県立大学	134 慶應義塾大学
15 宇都宮大学	55 山口大学	95 県立広島大学	135 工学院大学
16 群馬大学	56 徳島大学	96 広島市立大学	136 国士舘大学
17 埼玉大学	57 香川大学	97 福山市立大学	137 実践女子大学
18 千葉大学	58 愛媛大学	98 高知工科大学	138 芝浦工業大学
19 東京大学	59 高知大学	99 高知県立大学	139 順天堂大学
20 東京医科歯科大学	60 福岡教育大学	100 北九州市立大学	140 上智大学
21 東京学芸大学	61 九州大学	101 長崎県立大学	141 昭和女子大学
22 東京農工大学	62 九州工業大学	102 札幌大学	142 昭和薬科大学
23 東京工業大学	63 佐賀大学	103 札幌国際大学	143 成城大学
24 お茶の水女子大学	64 長崎大学	104 千歳科学技術大学	144 星美学園短期大学
25 電気通信大学	65 熊本大学	105 日本赤十字北海道看護大学	145 専修大学
26 一橋大学	66 大分大学	106 八戸工業大学	146 創価大学
27 横浜国立大学	67 宮崎大学	107 岩手医科大学	147 拓殖大学
28 新潟大学	68 鹿児島大学	108 東北学院大学	148 中央大学
29 長岡技術科学大学	69 総合研究大学院大学	109 東北工業大学	149 帝京平成大学
30 上越教育大学	70 北陸先端科学技術大学院大学	110 宮城学院女子大学	150 東海大学
31 富山大学	71 奈良先端科学技術大学院大学	111 茨城キリスト教大学	151 東京医科大学
32 金沢大学	72 公立ほこだて未来大学	112 茨城女子短期大学	152 東京医療保健大学
33 福井大学	73 岩手県立大学	113 国際医療福祉大学	153 東京工科大学
34 山梨大学	74 宮城大学	114 上武大学	154 東京工芸大学
35 信州大学	75 秋田県立大学	115 埼玉医科大学	155 東京慈恵会医科大学
36 岐阜大学	76 山形県立米沢栄養大学	116 埼玉工業大学	156 東京女子医科大学
37 静岡大学	77 会津大学	117 聖学院大学	157 東京電機大学
38 名古屋大学	78 福島県立医科大学	118 日本工業大学	158 東京富士大学
39 愛知教育大学	79 前橋工科大学	119 日本薬科大学	159 東京理科大学
40 名古屋工業大学	80 首都大学東京	120 人間総合科学大学	160 東邦大学

161 東洋大学	201 京都精華大学
162 日本大学	202 種智院大学
163 日本女子大学	203 同志社大学
164 日本女子体育大学	204 立命館大学
165 日本体育大学	205 龍谷大学
166 法政大学	206 藍野大学
167 武蔵大学	207 大阪経済大学
168 武蔵野大学	208 大阪工業大学
169 明治大学	209 大阪電気通信大学
170 明治学院大学	210 追手門学院大学
171 明星大学	211 関西大学
172 目白大学	212 関西外国語大学
173 立教大学	213 関西福祉科学大学
174 早稲田大学	214 近畿大学
175 神奈川大学	215 関西学院大学
176 神奈川工科大学	216 甲南大学
177 関東学院大学	217 神戸芸術工科大学
178 聖マリアンナ医科大学	218 神戸国際大学
179 桐蔭横浜大学	219 兵庫医科大学
180 横浜創英大学	220 湊川短期大学
181 新潟工科大学	221 岡山理科大学
182 金沢医科大学	222 環太平洋大学
183 金沢工業大学	223 就実大学
184 福井工業大学	224 広島女学院大学
185 山梨英和大学	225 福山大学
186 岐阜医療科学大学	226 東亜大学
187 静岡産業大学	227 梅光学院大学
188 静岡理工科大学	228 徳島文理大学
189 愛知学院大学	229 松山大学
190 愛知工科大学	230 九州産業大学
191 愛知工業大学	231 久留米大学
192 金城学院大学	232 福岡大学
193 星城大学	233 福岡工業大学
194 中京大学	234 精華女子短期大学
195 中部大学	235 長崎外国語大学
196 名古屋産業大学	236 第一工業大学
197 南山大学	237 サイバー大学
198 名城大学	
199 びわこ成蹊スポーツ大学	
200 京都産業大学	

[別紙 3]

第35回(平成29年度)研究助成一覧

41件 助成金総額 6,487万円

No	研究テーマ	代表研究者	助成金額
1	メタンを資源化するための自然に倣った物質合成	東京工業大学理学院教授 河野 正規	万円 500
2	光合成細菌が形成した化合物半導体のデバイス応用展開	広島大学大学院先端物質科学研究科助教 富永 依里子	500
3	低木類牧草アルファルファを利用した沙地修復技術の確立	高知大学教育研究部総合科学系教授 康 峪 梅	500
4	マイクロ波プラズマと火炎の融合燃焼法による高度廃棄物処理プロセスの開発	九州大学大学院工学研究院准教授 山本 剛	500
5	水産養殖池における水温成層逆転現象と水産病害の実態把握に関する研究	九州大学熱帯農学研究センター助教 尾崎 彰 則	498
6	水月湖の年縞堆積物を用いた、大規模な気候変動のスピードと伝播経路の解明	立命館大学総合科学技術研究機構教授 中川 毅	489
7	キラリティがもたらす液晶材料の新規自己組織的マイクロパターン形成と光学素子への応用	北海道大学大学院工学研究院助教 佐々木 裕 司	100
8	ナノ炭素ケージ内に封じた金属原子の特異な磁性・発光性の開拓と利用	北海道大学電子科学研究所准教授 高野 勇 太	100
9	環境に呼応して多様な運動パターンを発現可能な自律分散型索状ロボットの開発	東北大学電気通信研究所准教授 加納 剛 史	100
10	火星航空機の革新展開翼のための制御理論を取り込んだ流体構造連成モデル開発	東北大学大学院工学研究科准教授 榎原 幹 十 朗	100
11	ルテニウム系磁性超伝導体単結晶を用いた新奇固有接合特性の開拓に関する研究	宇都宮大学大学院工学研究科助教 八巻 和 宏	100
12	分子ドーピングによる絶縁ポリマーデザイン	東京大学先端科学技術研究センター助教 佐藤 正 寛	100
13	強誘電体HfO ₂ トンネル接合メモリの低電圧動作実証に向けた原子レベルでの構造計算に基づく研究開発	東京大学生産技術研究所准教授 小林 正 治	100
14	段階型圧力センサーとして機能する革新的有機発光ゲルの創製	横浜国立大学大学院工学研究院准教授 伊藤 傑	100
15	偏光顕微鏡観察と深層学習によるSiC結晶中の転位の自動識別	名古屋大学未来材料・システム研究所講師 原田 俊 太	100
16	有機薄膜上への半導体性カーボンナノチューブ製膜法の開発とフレキシブルトランジスタへの展開	名古屋大学物質科学国際研究センター助教 大町 遼	100
17	フォノンエンジニアリングへの応用を目指した移動型非線形局在振動の基礎的研究	京都大学国際高等教育院 附属データ科学イノベーション教育研究センター特定講師 木村 真 之	100
18	圧縮センシングのレーザー走査型顕微鏡法への応用	大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任助教 PAVILLON Nicolas	100
19	グラフェン触媒を搭載した化学工具による次世代半導体表面の創成に関する研究	大阪大学大学院工学研究科准教授 有馬 健 太	100
20	メンブレン型応力センサーを用いた超微量溶液試料テラヘルツ電子スピン共鳴分光法の開発	神戸大学大学院理学研究科准教授 大道 英 二	100
21	強誘電的性質を有する分子素子の開発と応用	広島大学大学院理学研究科准教授 西原 禎 文	100

No	研究テーマ	代表研究者	助成金額
22	感光性複合材料を用いた集積型分子輸送システムの開発	山口大学大学院創成科学研究科助教 中原 佐	万円 100
23	配位環境を高度に制御した新規バナジン酸化合物の探索と蛍光材料への展開	高知大学教育研究部総合科学系助教 長谷川 拓哉	100
24	CMG搭載型宇宙ロボットにおけるアーム動作とCMG駆動の協調制御に関する研究	首都大学東京大学院システムデザイン研究科教授 小島 広久	100
25	術中骨折の回避技術に関する研究～周波数解析による診断システムの開発～	北里大学医療衛生学部准教授 酒井 利奈	100
26	エッジ学習のためのネットワークスイッチによる高効率オンライン逐次学習	慶應義塾大学工学部准教授 松谷 宏紀	100
27	環境親和性に優れた超軽量ミスケール脚式移動ロボットの開発	早稲田大学創造理工学部准教授 石井 裕之	100
28	IoTデバイス上での高速かつ低消費電力なセンシングデータ処理のための機械学習にもとづく集積回路設計	早稲田大学理工学術院総合研究所研究院助教 川村 一志	100
29	極細径微小還流針を用いた慢性筋痛組織の代謝特性と発症メカニズム解明に関する研究	東北大学大学院工学研究科助教 鶴岡 典子	100
30	人工神経ネットワークを自在に配線するための光応答性表面修飾材料の開発	東京大学生産技術研究所講師 池内 与志穂	100
31	神経筋疾患解析のためのOrgan-On-A-Chipの開発	名古屋大学大学院工学研究科准教授 清水 一憲	100
32	テラヘルツ時間領域分光法による水構造を指標としたアミロイド線維形成初期段階の検出	神戸大学大学院理学研究科准教授 茶谷 絵理	100
33	低線量3次元CT画像を用いた骨粗鬆症診断支援システムの開発	徳島大学大学院社会産業理工学研究部助教 鈴木 秀宣	100
34	発光色スイッチング機能を有するナノエマルジョンを利用した迅速かつ簡便な細菌検出デバイスの開発	高知大学教育研究部総合科学系助教 仁子 陽輔	100
35	細菌1個体レベルの検出感度を狙ったATP発光測定用フォトセンサーの研究開発	九州工業大学マイクロ化総合技術センター助教 有吉 哲也	100
36	最先端の遺伝子工学技術を用いた線条体における学習メカニズムの解明	福島県立医科大学医学部特任助教 瀬戸川 将	100
37	再生医療応用に向けた光応答性の動的培養足場による細胞挙動制御システムの創成	早稲田大学理工学術院先進理工学部助教 今任 景一	100
38	移民社会の複合性指標 (MSPEX) の構築	宇都宮大学国際学部准教授 松尾 昌樹	100
39	幼児の身体像に接近するための臨床描画法に関する実証研究	星美学園短期大学幼児保育学科専任講師 太田 研	100
40	公職選挙法の改正が有権者におよぼす影響の解明	関西外国語大学外国語学部准教授 白崎 護	100
41	環境問題を題材に人類史を反省するとともに今日的な統計的リテラシーを備えた人材を育成する実証的研究	岡山理科大学教育支援機構助教 福田 博人	100

※所属・職名は助成当時

[別紙 4]

第8回（平成29年度） 研究協賛事業実施要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

1. 協賛事業の趣旨

わが国の学術研究の振興と産業の発展を目的として、将来有望な成果が期待される研究テーマ・研究活動を当財団の人脈を活用して発掘し協賛することを通じて、その育成をはかります。

2. 対象とする研究分野

- ・学術振興…わが国の学術研究をリードすると期待される独創性のある優れた研究テーマ
- ・産業発展…わが国の産業発展への貢献が有望な研究テーマ

3. 対象とする（代表）研究者

わが国の大学機関に所属する常勤の教授・准教授・講師・助教・助手。

4. 協賛金額

総額は2,000万円とし、1件あたり100万円単位で限度額は300万円といたします。

5. 協賛期間

1年間を原則とするものの、理事会にて審議の上、最大3年間までの継続を認めます。

6. 協賛金の使途

研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、計画書の記載に則って使用していただきます。使途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ多少の変更を認めます。

7. 協賛金受領者の報告の義務

協賛金支給の1年後に研究成果論文及び会計報告を別途定める様式によって報告していただきます。

8. 推薦者／推薦件数

当財団の評議員・理事・選考委員のいずれか1名の推薦を要します。

9. 応募方法

平成29年6月1日（木）に評議員・理事・選考委員に実施要項を送付いたしますので、以下の手順で書類をご提出ください。

- (1) 推薦者より協賛金受領候補となる研究活動及び（代表）研究者を事務局に連絡
- (2) 事務局より推薦者に研究協賛推薦書及び研究協賛計画書を電子データで送付
- (3) 推薦者は推薦書を作成し、（代表）研究者に計画書の作成を依頼
- (4) 締切日までに推薦者より事務局に推薦書・計画書（捺印書類と電子データ）を提出

10. 締切日

平成29年8月31日（木）必着といたします。

11. 選考方法及び決定

理事会で審議の上、決定いたします。

12. 選考結果の通知

選考結果は、平成29年10月中旬に推薦者と（代表）研究者に対して文書により通知いたします。

13. 協賛金支給

選考結果通知後、ご指定の所属大学口座に送金いたします。

【提出先及び連絡先】

公益財団法人カシオ科学振興財団
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号
E-mail: zaidan@casio.co.jp
TEL (03) 5334-4747
FAX (03) 5334-4438

[別紙5]

第8回(平成29年度)研究協賛一覧

17件 協賛金総額 3,200万円

No	研究テーマ	代表研究者	協賛金額
1	高齢者・障害者の自立を支援する知能ロボット	高知工科大学システム工学群教授 王 碩 玉	万円 200
2	生体の運動機能を高精度に計測可能なワイヤレスセンシングシステムの開発	東北大学電気通信研究所准教授 栢 修 一 郎	200
3	日本語を母語とする英語学習者の文法難易度指標の構築—より効果的な英語指導・学習を目指して	静岡大学教育学部教授 白 畑 知 彦	100
4	Siを基板とするInGaAsP/InPの1.5μm帯集積レーザに関する研究	上智大学理工学部教授 下 村 和 彦	300
5	北欧の「うつ・自傷・拒食・薬物依存・非行」等の発達困難を有する子どもの実態と発達支援に関する調査研究	大阪体育大学教育学部准教授 田 部 絢 子	100
6	「聖地」の社会的機能をめぐる比較文化論的研究	東北大学大学院文学研究科教授 佐 藤 弘 夫	200
7	ナノ粒子および界面制御による電子部材対応高靱性・高耐衝撃性プラスチック材料の研究	山形大学大学院有機材料システム研究科准教授 黒 瀬 隆	100
8	中・長距離走トレーニングによるパフォーマンスおよびコンディションの変化予測のための数学モデルの開発	筑波大学体育系准教授 榎 本 靖 士	300
9	IoTカメラによるスマート保育の研究	東京大学大学院情報理工学系研究科准教授 山 崎 俊 彦	200
10	複合的技術革新が教育システムに与えるインパクトについての比較教育学的研究	東京大学大学院教育学研究科准教授 北 村 友 人	200
11	バイオモーションアナリシスに基づく生体関節健全性評価法の開発	新潟大学医学部准教授 小 林 公 一	200
12	窒化ガリウム電子デバイスにおける点欠陥のデバイス特性への影響の機構解明	名古屋大学大学院工学研究科教授 須 田 淳	300
13	深層学習に基づいた新しい信号処理技術の確立と歌声および楽器音生成への応用	名古屋工業大学大学院工学研究科教授 徳 田 恵 一	300
14	高密度ポリマーブラシ微粒子を用いたアンチファウリング表面の設計	工学院大学先進工学部教授 小 林 元 康	200
15	子供の教育のための Haptic (触覚)効果を生かしたデジタルデバイスの研究開発	芝浦工業大学工学部准教授 菅 谷 み どり	100
16	生体情報のパターン認識に特化したディープラーニング専用ハードウェアに関する研究	東京電機大学理工学部助教 塚 原 彰 彦	100
17	ニューロンおよびシナプスの機能を模倣する電子回路の形成によるニューラルネットワーク構築	日本大学理工学部助手 佐々木 芳 樹	100

※所属・職名は協賛当時